



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y's MEN's CLUBS
TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANI EVER RIGHT

The Y's Men's Club of Kyoto Tops



廣田隆治会長主題：思いを込めて 分かち合いと奉仕に感謝

- 国際主題 The Power of One 一つとなる力
- アジア区主題 The Power of One 一つとなる力
- 西日本区主題 すべてのいのちを大切に - いのち・平和・環境 -
- 京都部主題 豊かな心 熱き思い - 555実現に向けて -
- メネット主題 「メネットのねがい」を広げ、その喜びを共に分かちあいましょ

- 会長：廣田 隆治
- 副会長：千賀 俊男
倉 卓也
- 書記：加藤 清一
東田 吉秀
- 会計：新山 堅一



ルカによる福音6-20

加藤清一ys選 次月は舞田ys

「貧しい人々は、幸いである、神の国はあなたがたのものである。今飢えている人々は、幸いである、あなたがたは満たされる。今泣いている人々は、幸いである、あなたがたは笑うようになる。」



「地域奉仕・環境事業委員長として半年が過ぎて」

地域奉仕委員長 宮尾 勝己

トップスクラブの皆さん2月は毎年ながら寒い日が続きますがいかがお過ごしですか？今年も早、2か月が過ぎお正月気分も何処へやら...と、毎年はこの時期、年度末でかなりバタバタとしてしまいましたが、今年は一昨年の世界的な経済不況のあおりを受けゆっくりと過ごさせて頂いています。(そんな事言ってもらえない！！)しかし今のクラブは裏返したように皆さん元気に頑張っておられます。その姿を見て自らをふるい立たせて前進あるのみ...！！

さて、今年地域奉仕・環境事業委員長として務めさせて頂いていますが、色々考えると本当に範囲が広く、先ず何かから手をつけていこうかと思っているうちに月日が経ってしまったような気がします。毎年、行っている施設のサポートや京都部の活動のお手伝いや参加、環境事業への取り組みや地域への奉仕活動の啓発...あ～頭が割れそう！！しかし持てる時間で出来るだけの事はさせてもらおうと思っています。

先日、TOF例会でHIV/AIDSの勉強会をしましたが、最近、薄らいできたHIV/AIDSの状況などを報告し、その中のワークショップではメンバー一人ひとりが意見を述べHIV/AIDSについての再認識をしました。これを進行役として廻りから見ていると皆、生々とした表情で発言されて今回この企画をさせて頂いて良かったなど実感しました。何事にも企画、立案、前準備、施行、反省、そして達成感が味わえるんだと改めて感じました。これも皆さんの理解と協力があったの事です。

3月例会は普通救命講習例会をされますが昨年、僕はYMCAのボランティアビューロで受講しておりこれは今後必ずメンバーの皆さんに役に立つ事だと思い提案させて頂きました。事実、昨年人とは違いますが愛犬を心配蘇生法で生き返らせる事が出来ました...これも受講していなかったらどうしていいのか分からず亡くなっていたかも知れませんか？？犬も我が家の家族ですから...今は元気に走り回っています。(船木Y.Sに感謝！！)是非、皆さんも受講し知識を持って帰って頂きたいと思っています。

それでは、今年一年間もコツコツとクラブを楽しみながらメンバーのみんなと地域奉仕や環境について考えていきたいと思います(追求するとかかなり奥深いかな？?)のでよろしくお願ひします。皆さんくれぐれも体調管理には気をつけてご活躍してください...有難うございました。

エコ標語

たまには通勤、自転車で。きちんと分別エコになる。

田辺 誠

3月強調月間

EF JWF

ワイズ活動をより考えよう



The Y's Men's Club of
Kyoto Tops

	第一例会出席	B F ポイント	スマイル	ファンド	献 血	
2 月 報 告	メンバー数 (広義会員1名含)	24名 現金 切手	0円	2月 8,000円	2月 0円	1月 0cc
	出席メンバー	20名				
	ゲスト	0名				
	メ ネット	0名				
	メーキャップ	0名				
	出席率	83.0%	累 計	0円	累 計 33,000円	収益累計 633,347円

チームトッパス金メダル！！個人（乙坂）銀メダル！！ 1月24日（日）恒例の京都部チャリティーボーリング大会がしょうざんボールで開催されました。多数の参加がありボーリング場は貸切で盛況でした。大会は例年通り2ゲーム合計による個人戦と団体戦です。結果個人ではなんと乙坂ワイズが2位（170人程の中で）、また飛び賞も多くトッパスが当たりました。他のクラブが羨ましがるところが多かったです。そして団体戦ですが競技は3名登録者の合計とアトラクションによる点数合計で争います。そのアトラクションで順位が決まるという趣向になっています。今回は各クラブの代表が一投して7ピン倒すと200点加算、それ以外は0点またストライクだと100点減点というユニークなルールです。さっそく始まりましたがなかなか難しいものです。各チーム落胆する中で廣田会長が見事7ピン倒し200点ゲット。総勢の中でも2チームだけだったと思います。そのかいあって見事団体優勝です。トッパスにとっては、最高のボーリング大会になりました。ちなみに会長あまりボーリングは得意でないらしく個人戦ではさっぱりだったようですが、しかしここ一番での強運は見事でした。

私は会長の会長標語「思いを込めて」のごとくボールに入魂するポーズ、小股10歩以上（チョコマカで数えられません）の助走、前のめり几帳面で体硬い投球フォロー、自然とズレルストライクコースハツシの必殺7ピン倒しコース取り。それらは大変印象的で感動的でした。もちろん表彰台の一番高い所に上った会長の万遍の笑顔はかっこよかったです。

トッパス参加メンバーは廣田会長ファミリー・宮尾委員長・新山兼司・乙坂・同息子さんファミリー・加藤信一ファミリー・加藤貴士・河原・東田ファミリー・笠井でした。



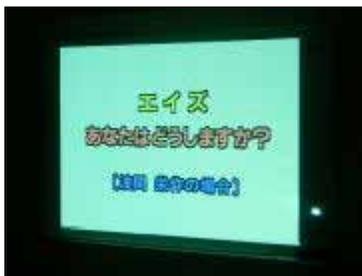
TOF 例会

2010.1.10 ~ 11
田辺 誠ys

2月10日、三条Yに於いて、TOF 例会が開催されました。堅い例会ですが、メンバー候補4名をゲストに迎え、TOFとFFは善意ある心からと、宮尾地域奉仕委員長が司会となり、みんなでTOFの意味・献金の理解を学びました。引き続きHIV, AIDSの勉強会を3グループに分かれ、議論を30分間行い、最後にグループごとに意見を発表しました。内容は、現在HIV, AIDSの誤解した認識をしている人がかなり多いので、それを正さなければいけない。自分がHIVに陽性だったら家族に言いにくい、きちんと言わなければならない。自分だけは大丈夫と思わないで、きちんと予防する。など、いろいろな意見が出ました。

私、数年前に地域奉仕委員長をさせていただいた時、トッパスメンバーの一人が検査に行かれたとお聞きして、妻に「俺も地域奉仕委員長に任命されたから、経験を積むためにもHIV検査に行っておよかなあ」と言うと、「あんた、検査に行かなあかんような事してんの？」と冷たい目で見られ、恐かった思い出があります。

2月例会でもう一つ印象に残った事があります。ハッピーバースデーのコメントで、千賀ワイズが去年は、速読術と、英会話と、裏千家の茶道を習い、今年は棒術と、ヨガの、二つを習う」と言われ、僕は素直に『すごく行動力のある人だな』と思いました。一年、もしくは二年に、ひとつづつでも何か習い事をしたら、必ず自分自身はレベルアップします。それを20年続けられることができたなら、いったい、いくつの事が習得でき、どれだけレベルアップしてる事でしょう。なかなかできない事ですが、やる人、やらない人ではかなりの差が出るのだろう、と思いました。





2010年1月12日（現地時間）に、ハイチの首都ポルトープランス南部を震源としたマグネチュード7の強い地震が発生しました。死者11万人、負傷者は19万人にも上り、家を失った被災者は60万人以上が臨時キャンプに收容されているそうです。YMC Aは、世界YMC A同盟及びラテンアメリカ・カリビアンYMC A同盟を通して、現地の人々の緊急支援と共に、中長期的な復興を視野に入れた支援活動を行っています。

ワイズメンズクラブも募金活動のボランティアに協力し、1月31日（日）午後1時より、京都YMC A三条本館を中心に数箇所で、募金活動を行いました。私自身は三条河原町北東のトーカイの前あたりでYMC Aの久保田さんやリーダーと共に街頭に立ちました。

募金をいただいた方には、「YMC Aの方ですか」とか「子供がYMC Aでお世話になっています」と声を掛けていただき、ボランティア活動をさせていただく上で、YMC Aという組織は知名度も信用もあり、ワイズメンズクラブとの大切なパートナーという関係を今更ながら実感しました。

久しぶりに募金箱を持ち、無言で千円札をいれていただいた中年の男性、通り過ぎた後戻ってきて募金を入れてくれた女性、はにかみながらお財布から百円硬貨を出してしてくれたくれたティーンと見られる可愛い女の子。YMC A！と仲間と話しながら募金を入れてくれたアングロサクソン系の男性。皆様の善意に胸が熱くなりました。参加して良かった。そしてボランティアに係われるトッパスに入っていて良かったなあ。



エイブルクラブ20周年記念例会

2010.1.10～11
藤田 正康ys

22・2・20土 京都ホテルオークラにて16：00より開催されました。1部の記念講演は講師に宇宙アカデミーきくやま 代表菊山紀彦氏をお迎えし「若田さん国際宇宙ステーション」"守ろう地球、目指そう宇宙"と題し興味深いお話が聞けました。その中で地球をバスケットボールに例えて、水につけたとき水膜の厚みが空気の層に過ぎないこと、オゾン層の破壊が進んでいる怖さがシンプルに伝わりました。第2部の記念例会は「京炎そでふれ」の若さはじけるパフォーマンス、ロンスターバンドの熟練したカントリーソングの数々を楽しみながら食事・談笑のひと時をすごすことができました。エイブルのメンバー各位の熱い思いが感じられた時間でした、有り難うございました。

ただ、今回だけではなく、このような会で感じるのにはテーブルに残されたお料理がいつも気になります。先日「飢えに苦しむ人々に献金をと」というテーマでTOF 例会に出席したところなのでより一層気になりました。じゃどうするといわれても困るけど世の中矛盾だらけの日々を何とか折り合いをつけて暮らしているのですから、、最後はジジイの愚痴になりました、すまんの！



東田吉秀ワイズ 今年の抱負

この大不況の中、易の高島寿周先生にもイマイチと言われた今年。どの様にして荒れ狂う世間を乗り切るか、思案六法中？ とりあえず、皆様の期待を裏切らないようにして、腰を低くし、和を考えながら、歩みを進めたいと思います。

“天を仰ぎ 地に感謝”

今春も多くの青年たちが巣立って行きます。リーダーとして活動していた若者や専門学校で学んでいた学生が、それぞれ新しい社会生活に旅立って行きます。ある者は就職、ある者は大学院や留学、そして留學生のある者は帰国するなど新しい生活をスタートさせます。さびしい気持ちはもちろんですが、YMCAで過ごした期間での体験や学びによって大きき成長した一人ひとりの姿を見るにつけ、本当に嬉しくなり顔がほころんでしまいます。そして心の中で「がんばってね」と思わず声援を送っている自分に気づきます。

さて、YMCAのお昼のロビーはスイミングスクールの子どもたちと保護者の方々がたくさんいらっしゃいます。その中には、リーダーのOB・OGや専門学校の卒業生、そして昔メンバーだった方々も多くおられてしばしば声をかけてくださいます。ある方は、まだ新しいメンバーの保護者の方にYMCAのオリエンテーションとキャンプなどプログラムの宣伝をしてくださっています。また福祉、教育関係の会合に出ますと同様に多くの顔見知りにお会いしたり、私がYMCAの関係者とわかると「昔メンバーでした」と「リーダーでした」と話しかけてくださいます。全国各地のYMCAに訪問すると何人ものリーダーOB・OGにお会いし、それぞれ活躍されている様子をお聞きます。

四月にはまた新しい青少年がYMCAにやってきます。楽しい季節が始まります。彼、彼女たちの活動へのご支援をお願いします。そして、成長を共に喜びあえることが出来ますように。

1. 2009年度卒業生リーダー祝会のお知らせ

今年も多くの少年リーダーが社会に巣立とうとしております。YMCAでの活動に捧げていただいた労力と時間は、明日をつくる子供たちの大きな糧となったに違いありません。情熱ある働きに感謝するとともに、YMCAでの経験が今後活かされることを祈ってともに祝いたいと思います。

時 3月14日(日)午後2時～5時30分(受付1時30分)
会場 京都YMCA三条本館1階ロビー及びマナホール

2. 新年度プログラム募集

子どもたちのウエルネスプログラムの新年度参加者募集中です。ご参加をお待ちしております。

スイミングスクール・体育活動 申込み・問合せ
電話075-255-4709

グローバルアウトドアクラブ 申込み・問合せ
電話075-231-4388

3. 京都YMCA発達障がい児理解セミナー

市民の方々が理解を深め、軽度発達障がい児が健やかに成長できる社会作りに貢献できればと願いセミナーを開催いたします。幅広い方々のご参加をお待ちしております。

日時：3月20日(土)午後1時30分～午後4時

場所：京都YMCA三条本館

・「5才児発達相談の現場から」講師：小谷裕実〔花園大学社会福祉学部臨床心理科教授、小児科医〕

・「早期支援から小学校へ」講師：相澤雅文〔京都教育大学附属特別支援教育臨床実践センター准教授〕

参加費：1,500円

4. リトリートセンター・サバエキャンプ場夏期利用案内

自然いっぱい心が安らぐリトリートセンター・サバエキャンプ場では夏期(7・8月)の受付を下記日程で行います。ご利用ください。

30名以上 3月10日(水)午前10時から

30名未満 3月12日(金)午前10時から

リトリートセンター2010年4月～2011年3月まで(7・8月を除く)のご利用は只今受付中です。

5. ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ 第38回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時：3月20日(土) 午後7時～9時

場所：京都YMCA(三条柳馬場)

参加費：300円/人(お茶代等)

申し込みは電話(075-231-4388)又は

vb@kyotoymca.or.jp

スケジュール

3月・4月

3月10日(水) 例会

3月14日(日) リーダー卒業祝会集会

3月24日(水) 役員会

4月10日(土) 役員研修会

～11日(日)

4月14日(水) Yサアワー例会

4月28日(水) 役員会

献金報告

皆様、ご協力ありがとうございました。

地域奉仕委員会

CS 献金 ￥37,500

FF 献金 ￥20,000

TOF 献金 ￥47,525

BF・EF・JWF・ファンド委員会

BF ￥41,250

JWF ￥5,000